

近畿中国局フォレスターNEWS

京都府立林業大学校で講義を行う

京都府立林業大学校(船井郡京丹波町)から近畿中国森林管理局に、講師の派遣依頼があり、2月13日、技術普及課から2名(国有林フォレスター)を派遣し、森林林業科1年生の16名を対象に「林業経営1(国有林の経営)」の講義を行いました。

当日は、①国有林と近畿中国森林管理局の概要、②森林官の業務、③林業事業体への発注、④木材の生産・販売・流通・加工、⑤低コスト造林、⑥シカ防護柵、⑦森林総合監理士(フォレスター)の育成等の幅広い内容の講義を行いました。

森林官の業務については、森林官に付与される特別司法警察職員の捜査権のことや森林事務所の所在地についての質問がありました。

講義後に生徒から、「ドイツでは人気の職業のフォレスターですが、日本での知名度を上げるために何か一つ花形の仕事を作ったらどうかと思う。」、「木材を高く売るためのチームを作ったらどうか。」、「普通苗と比べてコンテナ苗の植栽が簡単であることに驚いた。」、「森林官の業務は幅広く大変だと思うが、やりがいのある業務だと思った。」等の感想がありました。

近畿中国森林管理局は、今後も多様な方々に向けた国有林のPRIに取り組んでいきます。



森林・林業意見交換会を開催(福井県)

福井森林管理署は、福井水源林整備事務所、県内の国有林野等所在市町等と「森林・林業意見交換会」(地域林政連絡会議の市町版)を開催しました。

まず、2月14日、敦賀市役所で、福井水源林整備事務所、敦賀市と意見交換会を開催しました。

福井署から次年度事業計画案等について情報提供し、水源林整備事務所から福井県における当年度事業実績について、敦賀市から松くい虫被害対策について情報提供がありました。意見交換では、敦賀市における松くい虫被害対策の経緯について質疑を行うとともに、福井署からシカ侵入防止対策の試験事例を紹介しました。

2月21日には、大野市結トピアで、福井水源林整備事務所、福井県、大野市、勝山市、林業事業体等と意見交換会を開催しました。

福井署から次年度事業計画案等について情報提供し、各参加機関・団体から、事業に関する情報提供がありました。意見交換では、森林組合から福井署に対して早生樹(センダン)の試験データに関する質問があり、同署から、現在は積雪地における生育の可否について試験中であることを説明しました。

福井署は、今回のような意見交換会は、地域の林政動向を知る良い機会であるので、今後も継続して開催する予定です。



敦賀市役所



大野市結トピア

林野庁
近畿中国森林管理局
技術普及課



国民の森林・国有林

TEL: 06-6881-3524 FAX: 06-6881-2055
URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>
〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

編集後記

皆様からの情報提供によりまして、創刊から3年度目を無事に了することが出来ました。感謝申し上げます。来年度におきましても、情報提供いただきますようよろしくお願いいたします。

追伸、今年の花粉の飛散は多いようです。私を含む花粉症の方々には、厳しい春となりました。